

森林吸収J-VER 期間限定プライスダウン

平成25年1月7日～3月31日まで

※表示価格は全て税別となります。



北秋田市森林吸収事業

期間限定価格

1～25t	8,000円/t
26～100t	7,400円/t
101～200t	7,200円/t
201～500t	5,600円/t
501t～	4,000円/t

~~定価15,000円/t~~ →



北秋田地域振興事業における 上小阿仁村J-VERプロジェクト

~~定価15,000円/t~~ → 期間限定価格 5,400円/t



秋田県雄物川流域東成瀬村 仙人郷の森CO2吸収事業

期間限定価格

1～25t	7,000円/t
26～100t	6,550円/t
101～200t	6,400円/t
201～500t	5,200円/t
501t～	4,000円/t

~~定価15,000円/t~~ →



北秋田間伐促進事業における けっぱれ東北! 震災復興プロジェクト

~~定価15,000円/t~~ → 期間限定価格 8,000円/t



日本の自然遺産 京丹波の名水と熊野の森を守るCO2森林吸収プロジェクト

~~定価15,000円/t~~ → 期間限定価格 8,000円/t



秋田県三種町有林 森林CO2吸収J-VER事業

期間限定価格

1～300t	15,000円/t
301t～	12,000円/t

~~定価15,000円/t~~ →

大館北秋田森林組合

登録番号：0031

北秋田地域振興事業における上小阿仁村J-VERプロジェクト

- ・上小阿仁村は、日本一の高齢率（65歳以上が44%）、土地面積の92.8%という森林比率。
- ・かつては天然秋田杉を主とした林業で栄えた地域であり、林業従事者も1000人を超え、森林資源が村の経済を大きく支えていた。
- ・現在では天然秋田杉は枯渇寸前、戦後植栽の人工林も林業経営における採算性、雇用等の問題から、森林は荒廃し危機的な状況。
- ・本プロジェクトは、対象森林の健全性を確保するとともに、CO2吸収量を維持・増加。
- ・J-VERクレジット発行による追加的資金により、持続可能な森林経営を実現し、それに伴う新規雇用の創出や低炭素化社会を実現。

プロジェクトの実施場所	上小阿仁村
吸収量（予測）	年間 233 t-CO ₂
在庫量	251 t-CO ₂ （H24年6月時点）
クレジットの次回発行予定	予定なし
1t-CO ₂ あたりの希望単価	期間限定プライス ¥5,400

本プロジェクトでは地域の経済活性化を狙いとして、北秋田市、内陸縦貫鉄道、またぎ温泉、現地NPOなどとの協働による「森林体験ツアー」を連動して実施しております。これまで100名を超える企業の方にご利用いただきました実績がございます。

具体的メニューとして、間伐体験、温暖化セミナー、またぎ体験、キノコ狩り、手つかずの自然が残る秘境探検や郷土料理など盛りだくさん。現地の人々とのふれあいを通じた、ありきたりの旅行企画ではない、体験プログラムのオーダーメイド態勢が整っております。

【クレジット購入特典】

- ・現地J-VER看板に、会社名を掲載させていただきます。（右写真参照）
- ・ウェブでご利用いただける各種画像集を用意しております。
- ・社員の福利厚生や環境教育として、「森林体験」ツアーの企画をオーダーメイドでご案内させていただきます。



■担当者連絡先 氏名：スガヌマケイタ
TEL：03-5720-5599 EMAIL：info@green-plus.co.jp

大館北秋田間伐促進事業けっぱれ東北！震災復興支援プロジェクト

- ・本プロジェクトは、大館北秋田森林組合のJ-VERプロジェクト第二弾。
- ・東日本大震災を支援するべく、森林組合の理事4名の土地供出などがスムーズに決定され実施。
- ・クレジット発行による追加的資金によって、東日本大震災の被災自治体やNGO・NPOへの資金支援を実施。
- ・プロジェクト収支のうち、特に震災復興活動団体への支援状況はホームページで公開。
- ・クレジット購入企業様は、地球温暖化防止や森林整備とともに、震災復興に協力可能。

プロジェクトの実施場所	秋田県大館市等
吸収量（予測）	年間 1,229 t-CO ₂
在庫量	3,968 t-CO ₂ （H24年6月時点）
クレジットの次回発行予定	予定なし
1t-CO ₂ あたりの希望単価	期間限定プライス ¥8,000

企業の環境・CSR担当者は、現在その活動を検討する際、CO₂削減も大切ですが、当面は東日本震災の復興に留意されていることと思います。本プロジェクトでは、クレジット価格の25%を被災地支援に寄付することを前提としており、本クレジットをご利用いただくことで、地球温暖化防止・森林整備・被災地支援、という三つのベネフィットを一度に実現可能です。

【25%の寄付金】

被災地に分配する義援金は「義援金配分委員会」に直接渡し適切に配分されます。被災地支援のNGO・NPOへの支援金は、NPO事業サポートセンターのご協力により、最適な形で資金を必要とする団体に寄付金を分配を実現。合計寄付金額、配分先とその割合・生の声、協力企業名は、ウェブサイトに随時掲出し透明性を確保します。

【クレジット購入特典】

- ・被災地支援の取組がわかる、このサイトへのリンクバナーを用意しております。
- ・PR用素材としてウェブなどでご利用いただける各種画像集を用意しております。

3.11 救援情報サイト
助けあいジャパン
内閣官房震災ボランティア連携室 連携プロジェクト
3.11 Disaster Relief Information Portal Tasukeai Japan
in cooperation with the Cabinet Secretariat's Volunteers Coordination Office

寄付金源資の内訳

検証費用	1%
モニタリング費用	1%
申請費用	1%
森林組合費用	1%
販売費用	15%
山林再整備資金	48%
寄付金	23%

総発行予定量：6000トン

けっぱれ東北！
震災復興プロジェクト

■担当者連絡先 氏名：スガヌマケイタ
TEL：03-5720-5599 EMAIL：info@green-plus.co.jp

秋田県三種町 秋田県三種町有林J-VERプロジェクト

登録番号：0143

～じゅんさい栽培の水源と里山を守るプロジェクト～

- ・三種町には夕陽の美しい、水のきれいな海水浴場があり、また水中に植生するじゅんさいの国内生産の9割は三種町産。
- ・森林面積は13,413ha、町土の54%を占めており、本プロジェクトは町有林997haのうち124haで実施。
- ・樹齢二百年を越す天然秋田杉も茂り、自然に恵まれた町だが、林業の担い手が減少し高齢化、荒廃する森林が多い。
- ・山が荒廃すると、源流から川を通じて麓へ流れる水に影響があり、じゅんさい栽培や美しい海水浴場への影響も懸念されている。
- ・J-VERクレジット発行による追加的資金は、持続可能な森林経営に活用するための基金に組み込まれ、新規雇用の創出や低炭素化社会を実現。

プロジェクトの実施場所	三種町
吸収量（予測）	年間 524 t-CO ₂
在庫量	1,345 t-CO ₂ （H24年6月時点）
クレジットの次回発行予定	H25年8月予定
1t-CO ₂ あたりの希望単価	期間限定プライス ～¥12,000 数量により応相談

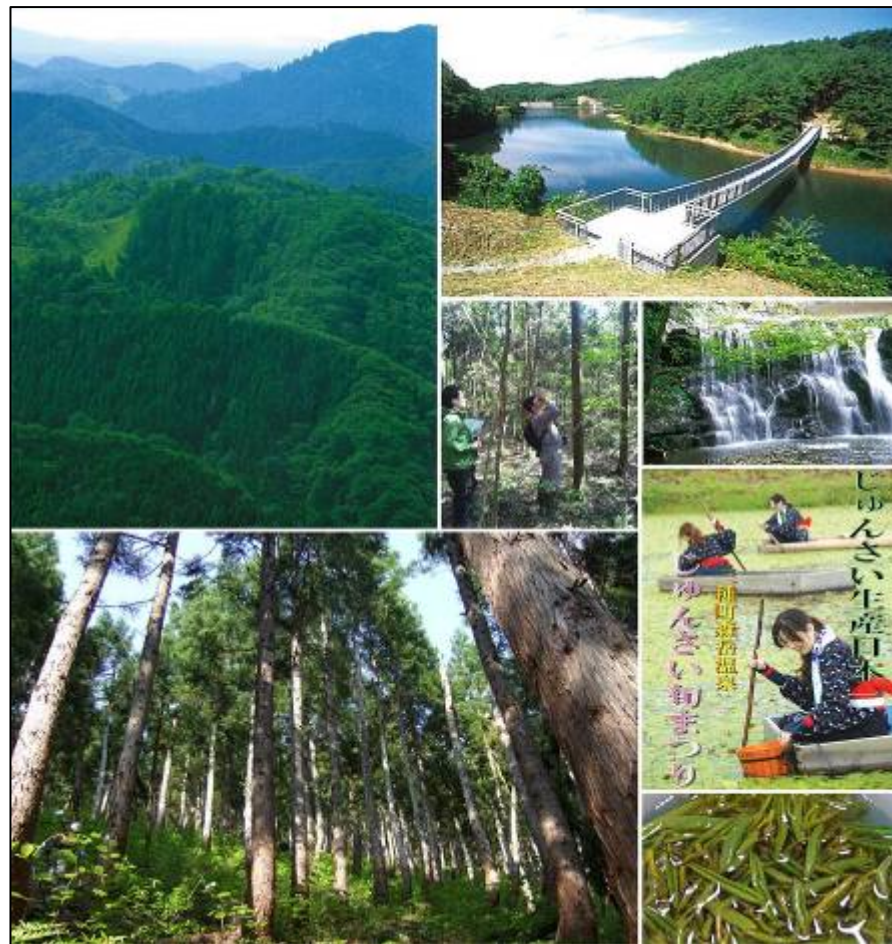
三種町は、じゅんさい生産量日本一を誇る緑豊かな町です。

じゅんさいは健康食品としての評価もあり、じゅんさい鍋などの新たな調理法の普及によっては消費拡大が見込めることから、町では加工業者や市場関係者なども協力し、産地としての取り組みを強化しています。

清らかな水なくして、おいしいじゅんさいの生産はありません。清らかな水は森の恵みです。木を育て、森をつくることも三種町の大切な役目と考えています。J-VERクレジットを発行して得た資金を植林や間伐など、美林育成と森づくりに活用していきます。

【クレジット購入特典】

- ・クレジットを50 t以上ご購入の場合、町の広報誌並びにイベント情報を御案内させていただきます。
- ・PR用素材としてウェブなどでご利用いただける各種画像集を用意しております。
- ・社員の福利厚生や環境教育として「じゅんさい摘み取り体験」ツアーの企画をオーダーメイドでご案内させていただきます。



■担当者連絡先 氏名：スガヌマケイタ
TEL：03-5720-5599 EMAIL：info@green-plus.co.jp

雄勝広域森林組合 秋田県雄物川源流域東成瀬村仙人郷の森CO2吸収事業

登録番号：0153

～ホタルの楽園とおいしい湧水を守る地域振興間伐促進プロジェクト～

- ・東成瀬村は秋田県の最大河川である雄物川源流部に位置する。「日本で最も美しい村」に選ばれ、手付かずの自然と豊かな村の森林は県内の重要な水源。
- ・「ホタルの里公園」を設置し、本格的なホタルの保全に村民一体となって取り組み中。
- ・雄勝広域森林組合、グリーンプラス株式会社、東成瀬村の協働で本プロジェクトを推進、CO2吸収量の維持・増加に貢献。
- ・J-VERクレジット発行による追加的資金により、村の重要な資源である豊かな水源と、ホタルの生育環境の維持発展、地域活性化を図っている。

プロジェクトの実施場所	秋田県東成瀬村
吸収量（予測）	年間 1,093 t-CO ₂
在庫量	4,950 t-CO ₂ （H24年6月時点）
クレジットの次回発行予定	H25年8月予定
1t-CO ₂ あたりの希望単価	期間限定プライス ¥4,000 ～ 数量により応相談

東成瀬村は岩手県と宮城県に接する秋田の県境にあり、総面積の93%を山林原野が占め、中央部を成瀬川が流れるという自然豊かな村です。国定公園の栗駒山登山口としても知られ、きれいな水と透き通った空気が自慢です。特に星空の美しさは全国でも指折り、1999年には「星空日本一」に認定されました。

湧き水は名水として名高く、美しく荘厳な滝の数々は重要な観光資源となっています。自然環境保護を狙いとした「不動滝ホタルの里公園」を整備したことから、ホタルも増えてきております。きれいな水にしか生育できないホタルを通じて、水源涵養など森林の持つCO2吸収以外の多様な機能へも関心をもっていただきたいというのが、東成瀬村の願いです。

【クレジット購入特典】

- ・PR用素材としてウェブなどでご利用いただける、山村風景や溪流、滝、森林、ホタルなど美しい生態系の各種画像集を用意しております。
- ・社員の福利厚生や環境教育として、「野生ホタル体験」ツアーなどの企画をオーダーメイドでご案内させていただきます。



■担当者連絡先 氏名：スガヌマケイタ
TEL：03-5720-5599 EMAIL：info@green-plus.co.jp

秋田県北秋田市 北秋田市森林吸収事業

登録番号：0170

～生物多様性保全 絶滅危惧種クマゲラのふるさとの森プロジェクト～

- ・北秋田市は秋田県北部中央に位置し、平成17年、鷹巣町・合川町・森吉町・阿仁町が合併して誕生。
- ・森吉山県立自然公園等を有し、県内でも優れた自然景観に恵まれた豊かな自然環境の残る地域。
- ・プロジェクトエリア周辺の森吉地区は、環境省レッドリスト絶滅危惧II類のクマゲラの南限営巣地、高緯度森林地帯の限定種が多く生息の重要野鳥生息地。
- ・本プロジェクトのクレジット収益によって、生物多様性の保全に努め、北秋田市の豊かな自然環境に育まれるふるさとづくり事業をさらに推進。

プロジェクトの実施場所	北秋田市
吸収量（予測）	年間 2,633 t-CO ₂
在庫量	9,687 t-CO ₂ （H24年6月時点）
クレジットの次回発行予定	H25年8月予定
1t-CO ₂ あたりの希望単価	期間限定プライス ¥4,000 ～ 数量により応相談

北秋田市の面積は秋田県の約1割、83.5%が山林原野で一部は特別豪雪地帯に指定されています。市の人口は約38千人。総人口は昭和35年から約40%減、特に若年層の減少で深刻な過疎化が進んでいます。

本プロジェクトの収益は北秋田市の「豊かな自然環境に恵まれるふるさとづくり事業」に使われる予定で、

- ・絶滅危惧種のクマゲラなど限定種の動植物の保護
- ・農林水産業の振興、自然環境の保全などに関わる事業の推進
- ・切捨間伐材の搬出林道建設、地元材木業、材木加工業の促進など雇用と生物多様性保全にもつなげる資金として活用予定です。

【クレジット購入特典】

- ・PR用素材としてウェブなどでご利用いただける、山村風景や溪流、滝、森林、希少なクマゲラなど美しい生態系の各種画像集を用意しております。
- ・社員の福利厚生や環境教育として、「雪かき・かまくら体験」ツアーなどの企画を オーダーメイドでご案内させていただきます。



■担当者連絡先 氏名：スガヌマケイタ
TEL：03-5720-5599 EMAIL：info@green-plus.co.jp

グリーンプラス

登録番号：0171

～日本の自然遺産- 京丹波の名水と熊野の森を守るCO2森林吸収プロジェクト～

プロジェクトの実施場所	京都府京丹波町・和歌山県串本町	クレジットの次回発行予定	H25年7月予定
吸収量（予測）	年間 347 t-CO ₂	1t-CO ₂ あたりの希望単価	期間限定プライス ¥8,000
在庫量	375 t-CO ₂ （H24年6月時点）		

■京丹波町（間伐面積約86ha）

京都府のほぼ中央部位置し、町の面積の92%を森林が占めています。古くから松茸や黒大豆などの山の幸と、アユなどの川の幸に恵まれた自然環境豊かな地域です。水が綺麗で数々の名水の地としても有名です。細分化された山林所有者の集まりである生産森林組合が多く点在し、資金難から何十年も手入れがされていない森林が多くを占め、自然環境維持のための森林整備が急務とされています。



■串本町（間伐面積約70ha）

串本町は本州最南端の町です。プロジェクト対象地は世界遺産として登録された熊野霊場への参詣道に囲まれた、手付かずの自然が残る山間部です。中心部には田並川が流れており、海産物豊かな漁場の水質保全にも、串本町の森林が重要な役割を果たしています。J-VERクレジットの追加的資金によって適切な森林整備を継続し、CO₂吸収量増大を図るとともに、熊野の自然を守り、豊かな海産資源の維持発展にも繋がります。



【クレジット購入特典】

- PR用素材としてウェブなどでご利用いただける、山村風景や溪流、滝、森林など、美しい生態系の各種画像集を用意しております。

■担当者連絡先 氏名：スガヌマケイタ
TEL：03-5720-5599 EMAIL：info@green-plus.co.jp

**通常価格クレジットのご活用も
あわせてご検討ください。**

長崎県日本伝統建築を支える森のCO₂吸収事業

- ・本プロジェクトの対象地は、港町として鎖国中にも外国に開かれていた長崎県の、長崎市および西海市のヒノキ林の間伐地105.24ha。
- ・両市共に、木材価格の低迷、経費高騰、林業従事者の高齢化、さらに若年者の山村離れによる後継者不足により厳しい状況。
- ・ヒノキは古くから神社仏閣の建築用材として利用されており、良質なヒノキ材の供給は、需要があるが供給が危ぶまれている。
- ・山が荒廃すると、源流から川を通じて海水にも影響があり、美しい港町の海洋環境への影響も懸念がある。
- ・J-VERクレジット発行による追加的資金は、持続可能な森林経営を実現し、それに伴う新規雇用を創出し、日本の伝統建築技術を保護する。

プロジェクトの実施場所	長崎県長崎市等
吸収量（予測）	年間 444 t-CO ₂
在庫量	0 t-CO ₂ （H24年6月時点）
クレジットの次回発行予定	H25年2月予定
1t-CO ₂ あたりの希望単価	～¥15,750 数量により応相談

港町として思い浮かべられることの多い長崎の中心部は、実は三方を山に囲まれていて、住宅地の多くは山の斜面を利用しています。民有林は面積の51%を占め、ヒノキ、スギを主体とした人工林が35%を占めています。

本プロジェクトで創出するCO₂吸収価値、いわゆるJ-VERは、県外企業様の低炭素化の取り組みにご活用頂き、コベネフィットとして地元に残される森林環境・海洋環境の保全を通じて、国際観光都市である長崎への環境貢献にご助力頂きたいと考えています。

またJ-VERクレジットを発行して得た資金は、ヒノキ林の整備に再投資され、年々減少する宮大工など日本の伝統建築の担い手の保護に寄与します。

【クレジット購入特典】

- ・現地J-VER看板に、会社名を掲載させていただきます。
- ・PR用素材としてウェブなどでご利用いただける各種画像集を用意しております。
- ・社員の福利厚生や環境教育として、「森林体験」ツアーの企画をオーダーメイドでご案内させていただきます。



■担当者連絡先 氏名：スガヌマケイタ
TEL：03-5720-5599 EMAIL：info@green-plus.co.jp

秋田県上小阿仁村「秋田杉とコアニチドリの里かみこあに」 間伐促進プロジェクト～緑豊かな水源地保全の森づくり～

登録番号：----

- ・小阿仁川が村の中央を流れ、途中、五反沢川、仏社川などの支流を合わせて米代川へと流れこむ自然豊かな村である。
- ・日本一の高齢化社会で住民の45%が65歳以上、秋田県の市町村の中で最も人口が少なく、過疎化・空洞化が進んでいる。
- ・樹齢250年以上の天然秋田杉を観察できる自然観察教育林がある。また、ラン科ヒメラン属「コアニチドリ」の最初の発見地である。
- ・村内全戸にIP通信網「こあに電話」を無償貸与し、緊急時の連絡網や高齢者の安否確認、IP間の無料通話に活用している。

プロジェクトの実施場所	上小阿仁村
吸収量（予測）	年間 885 t-CO ₂
在庫量	0 t-CO ₂ （H24年7月時点）
クレジットの次回発行予定	H25年2月予定
1t-CO ₂ あたりの希望単価	～¥12,600 数量により応相談

プロジェクト実施地域である秋田県上小阿仁村は、秋田県のほぼ中央に位置する南北に長い山あいの村です。人口は2,759人（平成24年3月31日時）、総土地面積の92.8%が山林原野で占められています。森林比率をみてもわかるように、かつては天然秋田杉を主とした林業で栄えた地域でしたが、現在では天然秋田杉は枯渇寸前となり、戦後植栽の人工林でさえも、林業経営における採算性等の問題から、村内の林業従事者は93名、うち作業員は50名となり森林は危機的な状況に置かれています。

またJ-VERクレジットを発行して得た資金は、森林整備、雇用促進、こあに電話などの活用に期待されています。

【クレジット購入特典】

- ・広報に、会社名を掲載させていただきます。
- ・PR用素材としてウェブなどでご利用いただける各種画像集を用意しております。
- ・社員の福利厚生や環境教育として、「森林体験」をサポート致します。



■担当者連絡先 氏名：サワタヨシヒロ
TEL：050-6864-6197 EMAIL：info@green-plus.co.jp

高知県木質資源エネルギー活用事業



【プロジェクトの概要】

間伐の際に発生する枝葉や根株（未利用林地残材）は、木質バイオマスとして利用できるものの搬出コストがかかるため、林内に放置されていました。このプロジェクトでは、この資源に着目し、住友大阪セメント（株）高知工場火力発電ボイラーで使用されていた石炭の一部と燃料代替することにより排出削減を実現しました。

プロジェクトの実施場所	高知県須崎市
削減量（想定）	年間 4,000t-CO2
在庫量	7,833t-CO2（H24年6月時点）
クレジットの次回発行予定	平成25年 4月
1t-CO2あたりの希望単価	¥7,350-

～国内初のJ-VERプロジェクト～

このプロジェクトは、高知県独自の排出削減スキームとして平成19年にスタートし、J-VER制度創設のモデルとなったプロジェクトで全国初の登録、認証、発行を受けています。



■担当者連絡先 氏名：スガヌマケイタ
TEL：03-5720-5599 EMAIL：info@green-plus.co.jp